

事業運営委員会 飯吉 透 (京都大学)	委員会横断の事業企画委員会、高等教育の価値検討委員会 <ul style="list-style-type: none"> ・日本マイクロクレデンシャル機構全体の事業戦略と運営方針の統括 ・各委員会（標準化、質保証・承認、レジストリ、涉外〔国際・産学〕）を横断するプロジェクトの企画・推進 ・マイクロクレデンシャルの最適な社会実装に関するビジョン策定と啓蒙・普及活動の推進 ・高等教育の現代的な価値や役割に関する継続的な検討と提言。
標準化委員会 井上 雅裕 (大正大学)	日本国内におけるマイクロクレデンシャルの標準的な枠組みを整備し、国際基準との整合性を確保する。 <ul style="list-style-type: none"> ・マイクロクレデンシャルの定義・構造 (descriptor) ・必須要件の策定 (例: 学習成果 (LO) 、評価方法、学習量、レベルなど) ・UNESCO ガイドラインや主要国の実装事例との整合性確保 ・各教育機関・企業が利用できるフレームワーク、テンプレート、作成ガイドラインの開発 ・フレームワークの更新・改訂 (定期レビュー) ・関係省庁 (文科省、経産省等) に対する標準化提言
質保証・承認委員会 大庭 良介 (筑波大学)	マイクロクレデンシャルの質保証と信頼性を担保し、承認制度を運用する。 <ul style="list-style-type: none"> ・教育機関・企業等が発行するマイクロクレデンシャルの審査・承認 (Recognition) ・公正かつ透明な承認プロセスの整備 ・マイクロクレデンシャル評価の外部評価者制度の設計と運用 ・更新審査・継続審査 (リニューアル) の運用 ・不正防止および透明性確保 (エビデンス管理)
レジストリ委員会 坂口 菊恵 (独立行政法人大学改革支援・学位授与機構)	マイクロクレデンシャルの検索・参照が可能なレジストリの開発・運用を担う。 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル証明規格に依存しないマイクロクレデンシャルの一覧システムの設計と運用 ・MC機構で質保証されたマイクロクレデンシャルへの承認証明の電子発行と一覧提示 ・他の標準データスキーマ/デジタル証明規格との接続システムの開発
国際連携委員会 芦沢 真五 (神田外語大学)	国際機関および海外教育・資格機関との連携により日本のマイクロクレデンシャルを世界につなげる。 <ul style="list-style-type: none"> ・UNESCO, OECD, EU (Europass), Skills England, ICDE など国際機関との協働・情報収集 ・海外の認証スキーム・資格との互換性確保 (相互認証・相互承認) ・国際プロジェクトや共同研究・人材育成プログラム推進 ・国際イベント・会議への参加 (発表、報告)
産学連携委員会 長谷川 亘 (京都情報大学院大学)	産業界と教育機関の連携を促進し、産業ニーズに応じたマイクロクレデンシャルを創出する。 <ul style="list-style-type: none"> ・企業・業界団体との連携構築 (経団連・同友会など) ・スキル需要調査 (労働市場分析) と教育プログラム開発へのフィードバック ・企業のリスクリング・人材育成支援プログラムの共同開発 ・産学協働による共通スキル枠組み (Competency Framework) の推進 ・企業向けの説明会・交流会・連携プロジェクト運営